令和8年度～全国学力・学習状況調査について（足寄町）

本年４月２３日（木）を中心に町内小学校６年生（４５人）と中学校３年生（４１人）を対象に国語、算数（数学）、英語（中学校のみ）に関する調査と、生活習慣や学習環境等に関する質問調査が実施されましたので、結果の一部をお知らせします。

全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況を調査・分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、毎年、実施されています。教育委員会では、この調査結果を活用し、今後も教育の改善・充実に努めてまいります。

なお、調査の目的や結果は学力の特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面であることを申し添えます。

1　学力調査結果について【別紙参照】

2　学習・生活状況調査結果の一部について

小学校（単位～%）

質問項目		足寄町	北海道	全国	R7年度
学校に行くのは楽しいと思いますか		86.7	83.4	85.7	82.6
朝食を毎日食べていますか		86.7	80.2	83.1	84.8
自分にはよいところがあると思いますか		93.3	84.8	85.6	78.3
将来の夢や目標を持っていますか		64.4	59.6	58.6	65.9
友達関係に満足していますか		97.8	90.1	91.1	93.5
人が困っているときは、進んで助けていますか		60.0	48.4	47.3	50.0
平日、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか	30分以上1時間以内	33.3	33.1	29.1	34.8
	1時間以上2時間以内	24.4	31.9	28.3	21.7
	2時間以上	4.4	14.1	21.6	17.4
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		100.0	97.2	96.2	93.5

中学校（単位～%）

質問項目		足寄町	北海道	全国	R7年度
学校に行くのは楽しいと思いますか		75.6	82.9	85.4	86.1
朝食を毎日食べていますか		73.2	75.4	78.4	86.1
自分にはよいところがあると思いますか		75.6	84.4	84.0	91.7
将来の夢や目標を持っていますか		22.0	38.4	37.4	50.0
友達関係に満足していますか		85.3	91.0	91.2	97.2
人が困っているときは、進んで助けていますか		26.8	40.4	40.8	55.6
平日、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか	30分以上1時間以内	26.8	21.4	19.5	27.8
	1時間以上2時間以内	12.2	29.9	31.5	36.1
	2時間以上	7.3	22.9	30.1	22.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		97.5	95.7	95.1	97.2

令和8年度全国学力・学習状況調査　足寄町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:4校、児童数:45人　中学校数:1校、生徒数:41人

○ 教科に関する調査の状況

【レーダーチャート】

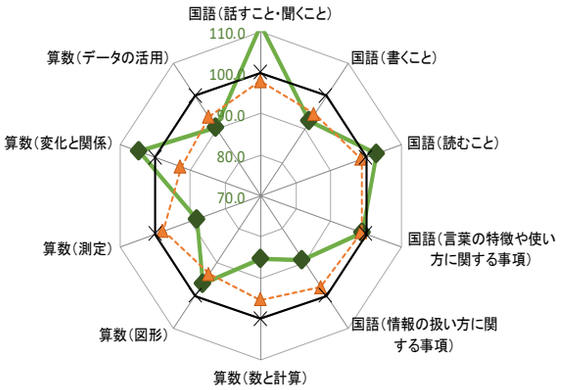
・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）
・中学校英語の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

【平均正答率・平均IRTスコア】

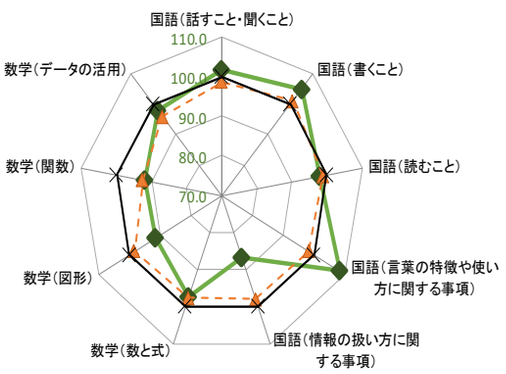
※中学校英語は4技能（聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと）の平均IRTスコア

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
足寄町	61	52	66	54	490
北海道（公立）	60.0	54.0	63.0	55.0	490
全国（公立）	60.9	56.4	63.9	57.0	499

小学校

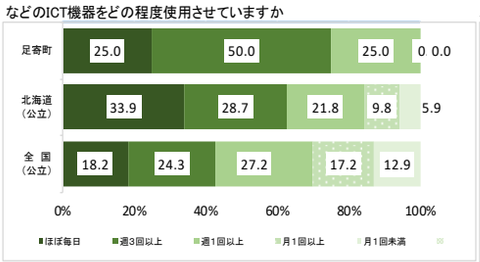


中学校

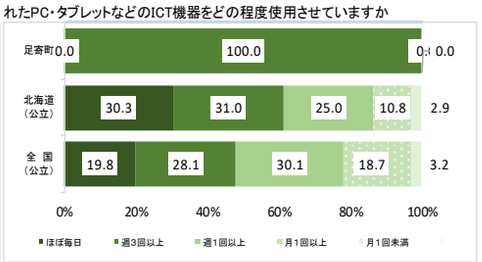


○ 質問調査の状況

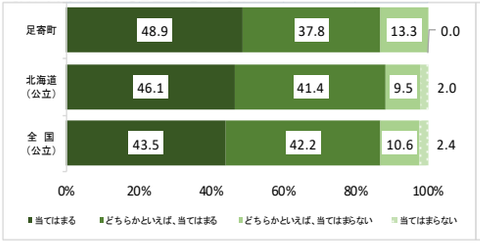
小学校
＜学校質問＞
児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



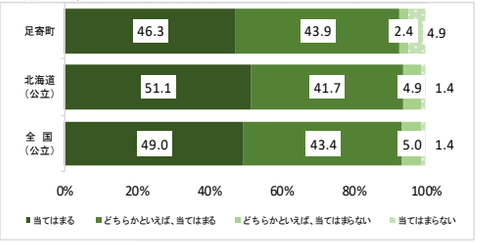
中学校
＜学校質問＞
生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



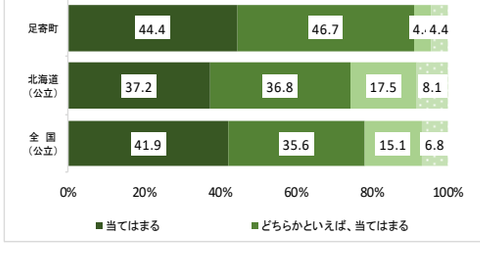
小学校
＜児童質問＞
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



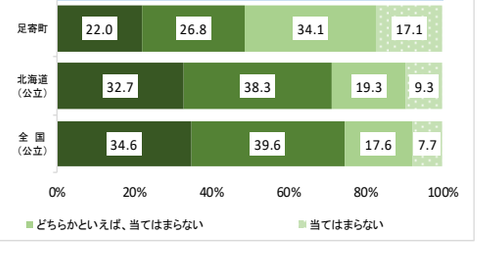
中学校
＜生徒質問＞
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



小学校
＜児童質問＞
算数の授業の内容はよく分かりますか



中学校
＜生徒質問＞
数学の授業の内容はよく分かりますか



○ 調査結果の分析

・小学校において、児童同士がやりとりする場面で、児童一人一人に配備されたタブレットを週3日以上使用したことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

・中学校において、生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、生徒一人一人に配備されたタブレットを週3日以上活用したことにより、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると回答した生徒の割合が、全国及び全道とほぼ同程度になったと考えられる。

・中学校数学の平均正答率が全国及び全道を下回っている状況は、数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒の割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

○ 今後の改善方策

・児童生徒の授業の理解度等に応じた指導方法の工夫改善を図ることによる児童生徒一人一人の資質・能力の確実な育成に関する取組の推進

・望ましい生活リズムへの改善とICT端末等の有効活用により、家庭学習を充実させる取組の充実

・小学校及び中学校における確かな学力の向上に向けた町の支援員等を活用した個に応じた指導の充実